



第2回 超高速光エレクトロニクス研究会



INTERNATIONAL
YEAR OF LIGHT
2015

【主催】 電子情報通信学会 エレクトロニクスソサイエティ
超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会 (UFO)

【日時】 2015年11月25日 (水) 10:40~17:00

【会場】 東京農工大学 小金井キャンパス 講義棟 (建物番号15) L0035教室
東京都小金井市中町2-24-16

http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/koganei/route/index.html#p1 (アクセス)

http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/koganei/campus_map/index.html (キャンパス)

光ファイバにおける光波制御および超高速ファイバレーザー

低損失であり波長分散が制御された光ファイバは超高速フォトニクスにとって欠くことのできない非線形媒質である。レーザー・増幅器への応用では、利得媒質という切り口でも光ファイバに関する知見が深められている。その結果、超短光パルス波形制御、超高速光情報処理、光周波数コム発生、および超短パルスファイバレーザーには目をみはる進展がある。さらに、ファイバレーザー・関連光源を用いた光計測は幅広い用途へと展開されている。本研究会では、これら分野の最前線で活躍する研究者を招き、最新の技術動向を俯瞰し、今後の展望について議論する。

【プログラム】

10:40-10:50

開会挨拶

10:50-11:20

(招待講演) 光ナイキストパルスの発生と超高速・高効率伝送への応用
廣岡 俊彦, 吉田 真人, 葛西 恵介, 中沢 正隆 (東北大)

11:20-11:50

(招待講演) 位相感応型光増幅器を用いた光信号処理技術
黒須 隆行 (産総研)

昼休み

13:20-13:50

(招待講演) 光ファイバベースの信号処理によるフォトニックアナログ/デジタル変換
小西 毅 (阪大)

13:50-14:20

(招待講演) 利得狭窄を補償した超短パルスYbファイバレーザーシステム
千葉 雄平¹, 高田 英行², 鳥塚 健二², 三沢 和彦¹ (¹農工大, ²産総研)

14:20-14:50

(招待講演) 高精度に位相制御された超高速ファイバレーザーによる光コムとその応用
美濃島 薫 (電通大)

14:50-15:20

(招待講演) オフセットフリーYbファイバーコムと光周波数測定への応用
中村 卓磨, 小林 洋平 (東大)

休憩

15:30-16:00

(招待講演) 超高速広帯域ファイバレーザー光源による先端光計測
西澤 典彦, 山中 真仁, 金 磊 (名大)

16:00-16:30

(招待講演) 高速・広帯域波長可変光ファイバレーザとそのOCT応用
田久保 勇也, 山下 真司 (東大)

16:30-17:00

(招待講演) 広帯域マルチプレックスCARS顕微分光のための小型光源の開発
三上 秀治¹, 塩澤 学², 白井 正敬², 渡辺 康一² (¹東大, ²日立)

閉会挨拶

【参加資格】

どなたでも参加できます。

【参加費】

一般 2,000 円, 学生無料

【問い合わせ・連絡先】

小川 憲介 (フジクラ)	E-mail: kensuke.ogawa@jp.fujikura.com
TEL. 043-484-3949	
岩本 敏 (東大)	E-mail: iwamoto@iis.u-tokyo.ac.jp
TEL 03-5452-6291	
神田 祥宏 (沖電気)	E-mail: kanda883@oki.com
TEL 048-431-5489	
黒須 隆行 (産総研)	E-mail: t.kurosu@aist.go.jp
TEL 029-861-4258	